

平成23年度

観光庁関係予算概要

平成23年1月

観 光 庁

目 次

1. 平成23年度観光庁関係予算総括表	1
2. 観光立国の実現	2
3. 具体的施策	
(1) 訪日外国人3,000万人プログラム第1期	
・訪日旅行促進事業（ビジット・ジャパン事業）	3
・訪日外国人旅行者の受入環境整備事業	4
(2) 観光を核とした地域の再生・活性化	
・観光地域づくりプラットフォーム支援事業	5
・広域観光促進基礎調査事業	6
(3) 観光人材の育成	
・観光立国推進人材育成事業	7
・観光地域づくり人材育成ガイドライン事業	8
・大学における観光経営マネジメント教育支援	8
(4) ワークライフバランスの実現に向けた環境の整備	
・休暇取得の分散化に関する導入促進事業	9
(5) 観光統計の整備	
・観光統計の整備	10
4. 参考資料	12

1. 平成23年度観光庁関係予算総括表

(単位：百万円)

	23年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	対前年度 倍率 (A/B)
1. 主要事項	9,884	12,159	0.81
(1) 訪日外国人3,000万人プログラム 第1期	8,634	11,173	0.77
● 訪日旅行促進事業(ビジット・ジャパン事業)	6,055	8,648	0.70
● MICEの開催・誘致の推進	0	449	皆減
◇ 訪日外国人旅行者の受入環境整備事業	608	171	3.54
● 日本政府観光局(JNTO)運営費交付金	1,972	1,905	1.04
(2) 観光を核とした地域の再生・活性化	472	578	0.82
◇ 観光地域づくりプラットフォーム支援事業	271	542	0.50
◇ 広域観光促進基礎調査事業	201	36	5.63
(3) 観光人材の育成	221	50	4.40
◇ 観光立国推進人材育成事業	97	8	12.96
◇ 観光地域づくり人材育成がトライン事業	80	18	4.39
◇ 大学における観光経営マネジメント教育支援	43	24	1.77
(4) ワークライフバランスの実現に向けた環境の整備	82	28	2.92
◇ 休暇取得の分散化に関する導入促進事業	82	28	2.92
(5) 観光統計の整備 ●◇	475	330	1.44
2. その他の行政経費等	264	493	0.54
その他(経常事務費等)	264	268	0.99
前年度限りの経費	0	225	皆減
合 計	10,148	12,652	0.80

(注) 端数処理のため計算が合わない場合がある。

《参考：海外・国内向け観光予算について》

	23年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	対前年度 倍率 (A/B)
○海外向け予算(上記●)	8,126	11,101	0.73
○国内 " (上記◇)	1,758	1,097	1.60
○その他	264	453	0.58

2. 観光立国の実現

平成18年12月 観光立国推進基本法成立

観光立国の実現は、21世紀の我が国経済社会の発展のために不可欠な国家的課題と位置付け

平成19年6月 観光立国推進基本計画 閣議決定

平成22年までに訪日外国人旅行者数を1,000万人にするなど、5つの基本的な目標を設定



平成20年10月 観光庁発足

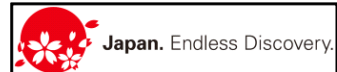
政府を挙げて総合的かつ計画的に観光立国を推進するための組織として発足



平成21年9月 鳩山内閣発足

訪日外国人旅行者数に関する目標を前倒し・上乘せ(=訪日外国人3000万人プログラム)

○同プログラムにおける外客誘致目標



第1期	第2期	第3期	将来目標
2013年までに 1,500万人	2016年までに 2,000万人	2019年までに 2,500万人	3,000万人



平成22年5月 「国土交通省成長戦略」策定

観光をはじめとする5つの成長分野について、戦略を策定。

○観光分野における「3つの戦略」

- ・訪日外国人旅行者の誘致戦略
- ・観光地の魅力度向上戦略
- ・観光立国推進のための基盤整備と国民意識の改革戦略



平成22年6月 「新成長戦略」閣議決定

我が国の持続的な成長のための長期的視点に立った戦略を描くにあたり、7つの成長分野を掲げており、「観光立国・地域活性化戦略」がその1つに挙げられた。同時に、21の国家戦略プロジェクトの1つとして、「訪日外国人3,000万人プログラム」と「休暇取得の分散化」が掲げられた。

3. 具体的施策

(1) 訪日外国人3,000万人プログラム第1期

新成長戦略・国家戦略プロジェクト

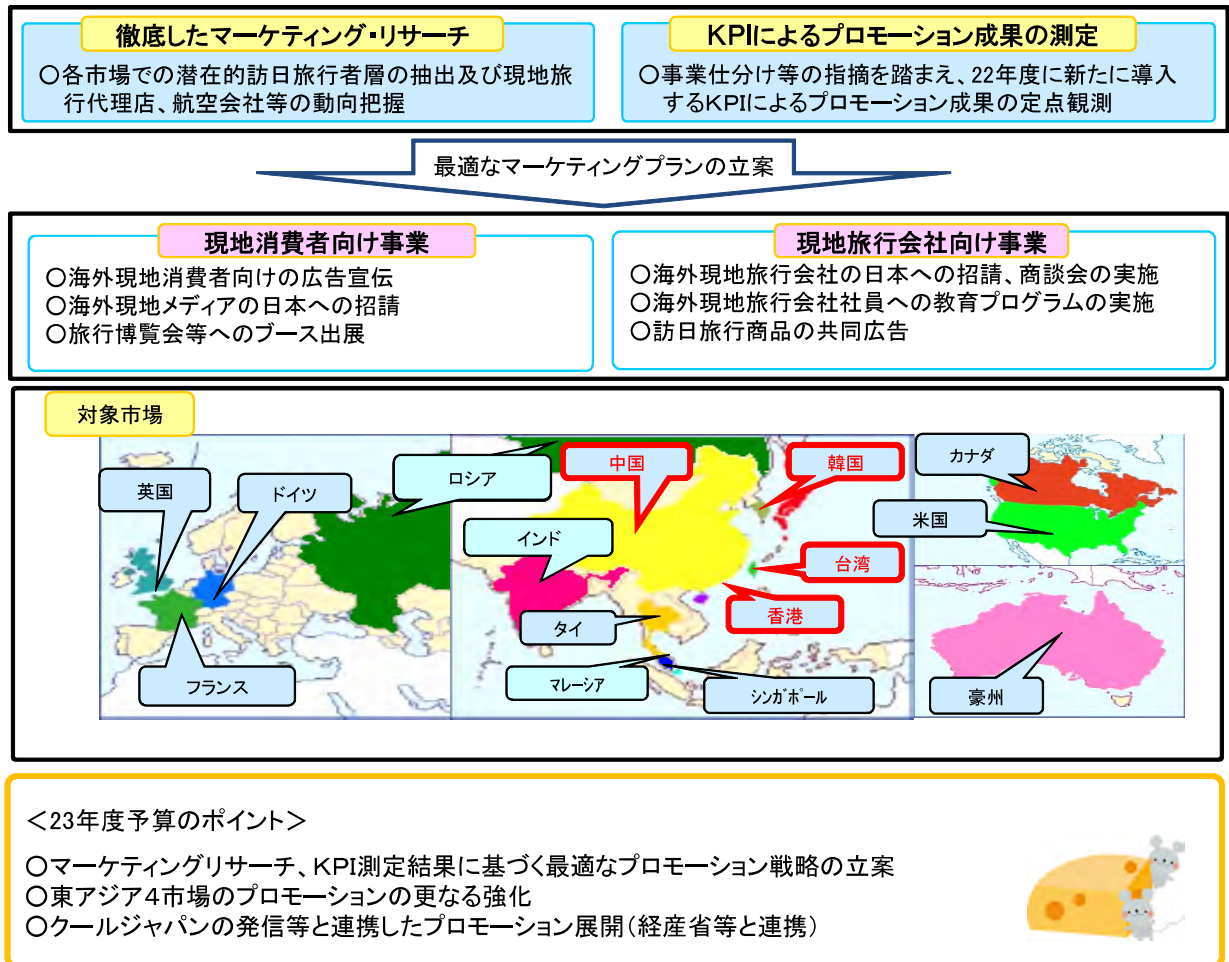
○訪日旅行促進事業（ビジット・ジャパン事業）【継続】（国際交流推進課）

予算額 6,055百万円

（うち「元気な日本復活特別枠」1,850百万円）

2013年までに訪日外国人旅行者数を1,500万人にするとの訪日外国人3,000万人プログラム第1期目標の達成を目指して、中国をはじめとする東アジア諸国を当面の最重点市場と位置づけ、KPIの測定結果に基づく最適なマーケティングプランを構築し、選択と集中による効果的な海外プロモーションを展開する。

※KPI：(key performance indicator) 重要業績指標



○訪日外国人旅行者の受入環境整備事業【継続】

(国際観光政策課、観光資源課)

予算額 608百万円

訪日外国人旅行者3,000万人時代の実現に向け、戦略拠点及び地方拠点の整備・自治体等の自主的な受入環境整備の支援の実施による受入環境水準の向上、医療観光の促進に向けた環境の整備、昨今の訪日旅行客のニーズの多様化に対応した外国語ガイドの人材育成等を行い、訪日外国人旅行者の受入環境の整備を行う。

